



2010

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>



地域も一緒に子育て応援！

札幌市は、子育てに関する不安を解消し、安心して子育てができる環境づくりを目指し、さまざまな子育て活動への支援を行っています。

今回は、地域で行われている子育てサロンを中心に、子育て中の親同士、子ども同士の触れ合いやボランティアとのかかわりを紹介します。

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400 (内線224) Fax011-231-6539

「中央区だより」ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週金曜午前11時30分～

人口 217,850人 (前月比 +249)
男 97,155人 女 120,695人
世帯数 120,394世帯 (前月比 +158)
平成22年2月1日現在

地域も一緒に 子育て応援！



子育て応援します！

子どもたちの健やかな成長は、親はもちろん社会全体の願いです。しかし、近年、都市化や核家族化の進行により、身近に子育てを手助けしてくれる人がいないなど、子育てに不安や悩みを抱えるお母さん、お父さんも少なくありません。

このような状況の中、区では、未来を担う子どもたちが健やかに育つように、地域と連携を深めています。主な取り組みとしては、子育て家庭の孤立化を防ぐため子育てサロンを充実させたり、地域で行われるイベントを支援したりしています。

子育てサロンって
どんなところ？

子育てサロンとは、子育て中の親と子どもが集い、遊びを通じて自由に交流する場です。おもちゃで遊んだり、親同士や地域の方とおしゃべりしたりすることが出来ます。

児童会館が主催するものほか、地域が主体となって行われている子育てサロンもあります（左ページ参照）。

自宅から近く、子育て経験豊富な地域の方から話を聞くことができるのも子育てサロンの魅力です。そんな子育てサロンにはいつもたくさんのお母さんが遊びに来ています。



子育てサロンにおじゃましてきました！

地域の子育てサロンは、月に1回程度決まった曜日に行われています。今回は、円山地区と東北地区を訪ね、子育てサロンを利用する親子に話を聞いてきました。

円山地区「まるまる広場」

円山北町会館で行われた「まるまる広場」に参加していた板橋さん親子です。



お子さんが幼稚園に通い始め、利用する機会が減ってしまいましたが、今は赤ちゃんに会いたいというお子さんと一緒に都合のつくときに来ているそうです。「たまに、子どもが赤ちゃんを抱かせてもらうこともあるんですよ」と笑顔で話してくれました。

「自分の時も子育ては戸惑うことも多くいろいろ大変でした。そんな時、サロンの先輩お母さんからたくさん助言をもらいました。私の経験も子育て中のお母さんたちに少しでも役立ててもらえればうれしいです」



▲親子同士仲良く人形劇を觀賞

東北地区「子育てちびっこサロン」

東北会館で行われた「子育てちびっこサロン」にこの日初めて訪れた今村さん親子です。



児童会館の子育てサロンには行ったことがあるそうですが、「保健センターで教えてもらい、遊びに来てみました」と今回のサロンデビューのきっかけを話してくれました。

「子どもを家の中だけで遊ばせておくのはかわいそうなので、積極的に外に出るようにしています。子どもはいつもと違う場所で家にはないおもちゃで楽しそうに遊んでいますし、私も子育て中のお母さんとおしゃべりができるので、親子で楽しんでいます」



▲「ボランティアさんも遊ぼう！」

ボランティア 始めてみませんか？

子育てボランティアとは？

区では、地域の子育て中の親と子どもを支えてくれる子育てボランティアを募集しています。子育てボランティアに登録した方には、区内の子育てイベント・サロンなどの情報をお知らせしています。

また、年に数回ある研修や交流会に参加し、子育てボランティア同士が情報交換することで活動の幅も広がります。

地域の子育てサロンに参加するボランティアの皆さんは

ボランティアさんの力で大成功！

▶ ボランティアと一緒に雪遊び



今年も1月8日に子育て中の親と子ども、地域住民などが雪遊びを通じて交流を深める「スノーフェスタ」が向陵中学校で開催されました。

民生委員児童委員協議会や幼稚園、保育園、地域住民や学生のボランティアなどが親子に楽しんでもらえるようにと、今年から企画・運営を行っています。

参加したボランティアからは「たくさんの親子の笑顔や笑い声があふれ、私たちもうれしくなりました」という声が聞かれました。

「初めての子育ては未知の経験で、どうしたらいいのかわからないことがたくさんあると思います。ここに来て、親同士で情報交換をしたり、私たちに相談したりしてほしいです」と話しています。

子育てボランティア講習会



子育て支援活動に関心のある方を対象に、親子と接するための知識や技術を学ぶ「子育てボランティア講習会」を開催しています。講習会では、おもちゃ作りや絵本の読み聞かせの練習なども行っています（上写真参照）。

興味のある方は、健康・子ども課子育て支援係（下記参照）までお問い合わせください。

遊びに来ませんか？

子育てのちょっとした悩みや不安は、子育てボランティアや同じ経験を持つお母さんとの何げない会話で解消されることも多いものです。親子も子どもも楽しむことができる子育てサロンに一度足を運んでみませんか。



▶ 地域の子育てサロン一覧表

地区	名称	開催場所
円山・宮の森大倉山	まるまる広場	円山北町会館（北7西26）
	まるひよランド	円山西町児童会館（円山西町8）
	宮の森スマイルキッズ	宮の森児童会館（宮の森2-5）
西・幌西・南円山	南円山ふれあい子育てサロン	南円山会館（南9西21）
	きらぼしキッズ	西会館（南6西13）
	幌西キッズスクエア（新設）	旭山公園通地区センター（南9西18）
山鼻	山鼻ふれあい子育てサロン	山鼻会館（南23西10）
	キラキラ☆ふしみ	はびね伏見（南20西16）
	親子deちょこっとクッキング	エアウォーターエネルギー（株）美暮住・中央ショールーム（南19西6）
東北・東・苗穂	なかよしひろば	東地区会館（南2東6 市民ギャラリー横）
	子育てちびっこサロン	東北会館（北2東2）
桑園・大通	桑園ちびっこひろば	桑園ふれあいセンター（北7西15）
	8★8ブラザ	徳生寺（北8西19）
	大通ちびっこ子育てサロン	大通公園まちづくりセンター（北1西9 リンケージブラザ1階）
豊水・曙・西創成	豊水子育てサロン	豊水会館（南8西2）
	曙ほのぼの子育てルーム	曙会館（南11西10）

▶ 児童会館の子育てサロン

児童会館名	所在地	電話番号
山鼻かしわ	南15西8	533-0622
山鼻	南24西13	561-6220
桑園	北7西15	641-7008
緑丘	南10西23	562-1283
苗穂はるにれ	北1東10	221-2271
幌西	南14西16	563-2263
宮の森	宮の森2-5	641-9710
円山	北1西23	621-0325

お問い合わせ先

子育て情報・地域の子育てサロンの日程等については、

健康・子ども課子育て支援係
☎ 511-6399

児童会館の子育てサロンの日程等については、

各児童会館

区役所関連施設

市コールセンター ☎222-4894

- 中央区役所 ☎231-2400(南3西11)
- 中央保健センター ☎511-7221(南3西11)
- 中央区土木センター ☎614-5800(北12西23)
- 中央区民センター ☎271-1100(南2西10)
- 旭山公園通地区センター ☎520-1700(南9西18)

- 大通公園まちづくりセンター ☎251-6353(北1西9)
- 東北まちづくりセンター ☎251-8119(北2東2)
- 苗穂まちづくりセンター ☎261-3669(北1東10)
- 東まちづくりセンター ☎241-1696(南2東6)
- 豊水まちづくりセンター ☎521-0204(南8西2)
- 西創成まちづくりセンター ☎521-2384(南5西7)
- 曙まちづくりセンター ☎511-0116(南11西10)
- 山鼻まちづくりセンター ☎511-6371(南23西10)
- 幌西まちづくりセンター ☎561-3256(南11西14)
- 西まちづくりセンター ☎561-7124(南6西13)
- 南円山まちづくりセンター ☎561-2472(南9西21)
- 円山まちづくりセンター ☎611-3367(北1西23)
- 桑園まちづくりセンター ☎621-3405(北7西15)
- 宮の森まちづくりセンター ☎644-8760(宮の森2-11)

国民健康保険料の減免と夜間相談について

3月末は平成21年度国民健康保険料第10期分の納期限です。納め忘れのないようお願いします。

また、平成21年中の収入が、失業等により前年と比べて大幅に減少し、保険料の納付が困難になった方は、申請により保険料が減免になる場合があります。平成21年中の世帯全員の収入を証明する書類(確定申告書控・源泉徴収票・給与明細など)を持参の上、ご相談ください。

なお、保険料を納付できない特別な事情(証明書類必要)があり、平日の午後5時15分までに区役所へ納付相談にお越しになれない方に対して、夜間相談を行いますのでご利用ください。



▽夜間相談 3月25日(木)、26日(金)の午後8時まで。
 ※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。
 (詳細) 保険年金課収納一・二係 ☎(231) 2400

▽休日相談 3月13日(土)、14日(日)の午前9時～午後4時。
 ※夜間・休日相談は庁舎南側玄関からお入りください。
 (詳細) 納税課 ☎(231) 2400

市税の夜間・休日納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の午後5時15分までに区役所へ納付相談にお越しになれない方に対して、夜

川への雪捨てや、川に近づくとおぼえやめましよう

川に雪を捨てると、流れが悪くなり、川の水があふれる原因になります。川に雪を捨てないようにしましょう。

また、川や川の周辺の雪や氷は崩れやすいため、とても危険です。転落事故を防ぐため、川に近づくことはやめましょう。

(詳細) 建設局河川管理課 ☎(818) 3415

【中央区選挙管理委員会からのお知らせ】

下表の住所に住居登録があり、今まで「桑園小学校」または「日新小学校」で投票されていた方々は、次に行われる選挙から投票所が「札幌龍谷学園高等学校」に変わります。この地域で下表の住所以外に住居登録がある方は、投票所の変更はありません。

(詳細) 中央区選挙管理委員会(総務企画課選挙係) ☎231-2400

該当する住所	従来の投票所	新しい投票所
北3条西15丁目～西19丁目	桑園小学校(北8西17)	
北4条西15丁目～西19丁目		
北5条西17丁目～西19丁目		
北3条西20丁目～西24丁目	札幌龍谷学園高等学校(北4西19)	
北4条西20丁目～西24丁目		
北5条西20丁目～西21丁目		
北6条西20丁目～西21丁目		
	日新小学校(北8西25)	



車を運転する時は、人や車の少ない道路でも速度を控え、安全確認を！

中央区広報PR用ロゴデザインが決定

広報さっぽろ1月号で投票を呼び掛けました「中央区広報PR用ロゴデザイン」につきましては、総数225通もの投票をいただきました。

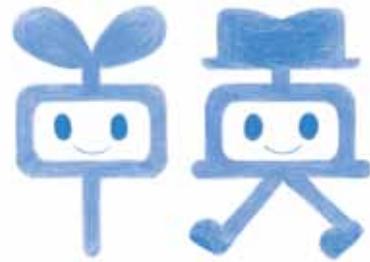
集計の結果、**藤本恵さん**（北海道造形デザイン専門学校）が制作した**右の作品**（広報さっぽろ1月号ではE）が最優秀作品に選ばれました。

新しいロゴデザインは、来月号から広報さっぽろ「区民のページ」表紙に登場します。

また、投票に併せて、広報さっぽろに対する貴重なご意見・ご感想も多数いただき、ありがとうございました。

これからも皆さんに親しまれる誌面づくりに取り組んでまいりたいと思います。

（詳細） 総務企画課広聴係 ☎231-2400



広報PR用ロゴデザインに選ばれた北海道造形デザイン専門学校 藤本恵さんの作品

ここに登場します！



税の申告はお済みですか？

住民税、所得税、贈与税、消費税および地方消費税の相談と申告書の受け付けを下表のとおり行っています。お早めに申告してください。

区分	住民税の申告（市・道民税） ※所得税申告済みの方は不要。	区分	所得税・贈与税の申告と納税	消費税および地方消費税の申告と納税（個人事業者）
会場	中央区役所1階ロビー （中央区南3西11）	会場	札幌中税務署 （中央区大通西10 札幌第二合同庁舎） 札幌西税務署 （西区発寒4-1）	
期間および時間	3月1日(月)～3月15日(月)	期限および時間	3月15日(月)まで	3月31日(水)まで
	午前8時45分～ 午後5時15分		午前9時～午後5時	
	※土・日曜日は休みです。	※各会場とも土・日曜日、祝日は休みです。 ※例年、受付最終日は大変混雑します。 ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。		
詳細	中央区役所課税課市民税係 ☎231-2400 （内線）282～287、252、290、 529、410～412	詳細	札幌中税務署 ☎231-9311 札幌西税務署 ☎666-5111 ※自動音声案内にしたがってお問い合わせください。	<p>部分中は税務署、 それ以外は西税務署が 管轄です。</p>

申告の際には、給与所得者・年金受給者は源泉徴収票を、社会保険料、生命保険料、医療費などの各種控除を受ける方は証明書（領収書など）が必要となりますので、印鑑とともに忘れずにお持ちください。

確定申告書は、ご自分で記入の上、郵送などにより管轄の税務署に提出されるようお願いいたします。

※源泉徴収税額のある方で所得税の精算がお済みでない方は、所得税の申告対象者です。

※前年、税務署などの会場でパソコンを利用して申告された方で「お知らせはがき」が届いている方は、そのはがきも持参してください。

※中央区民センターには会場を開設しておりませんのでご注意ください。

※国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）の「確定申告書等作成コーナー」を利用すると確定申告書が簡単に作成できます。自動で検算もでき、計算誤りなどを防止できますので、ぜひご利用ください。さらにe-Taxを使うと、作成した申告書データを送信することができます。詳しい手続きは国税庁ホームページを参照してください。

市電の会イベントのお知らせ

【申込・詳細】市電の会事務局（中央区地域振興課内）
☎231-2400（内線471・219）FAX 511-7234
✉ch.shidenokai@city.sapporo.jp

【お笑い貸切電車に乗ろう】

市電の会では、いつもと違う電車の楽しみ方を知ってもらおうと「お笑い貸切電車」を運行します。

札幌吉本のお笑い芸人によるライブやトークなどで、楽しいひとときを過ごしませんか。

◆日時 3月28日(日)①第1便：午後2時（西4丁目電停出発）。②第2便：午後3時20分（すすきの電停出発）。※乗車時間は約1時間。第2便は第1便の到着時刻により遅れる場合があります。

◆出演予定者 上海ドール、S F 革命、しろっぷ。

◆定員・費用 ①②各30人・無料。



▲出演予定の「上海ドール」

◆申込 3月17日(水)までに電話か、①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望する便名（第1便、第2便、どちらでも可）を明記の上、ファクス、Eメールで。多数時抽選。後日、郵送で抽選結果と当日の詳細をお知らせします。

※1度に4人まで申し込み可能です。

【市電と沿線の写真展「温故知新」】

馬車鉄道が走っていた明治43年ころからの市電と市電沿線にまつわる古い写真を展示します。

抽選で景品が当たるクイズなども実施します。

◆日時 3月16日(火)～19日(金)の午前8時45分～午後5時15分。

◆会場 区役所1階 ロビー（南3西11）。

◆その他 札幌市資料館（大通西13）でも、3月2日(火)～14日(日)（6日(土)、8日(月)を除く）の午前9時～午後7時に、開催しています。



日本ハムファイターズの応援に行こう

2010年のプロ野球シーズンがいよいよ開幕します。北海道日本ハムファイターズでは、中央区にお住まいの方にもたくさんの応援をいただけるよう、1,000組2,000人（2人1組）をご招待します。あなたも札幌ドームへ出掛けてみませんか。

◆日時 4月30日(金)午後6時試合開始。

◆内容 埼玉西武ライオンズ戦 1塁側C指定席。

◆申込方法 ①②いずれかの方法でお申し込みください。①往復はがきに代表者の住所・氏名・年齢・電話番号・返信先（返信はがき）、ファイターズへの応援メッセージをご記入のうえ、お申し込みください。1組につき1通のみ有効です。応募多数の場合は抽選になります。結果は返信はがきでお知らせします。②球団ホームページ（パソコン・携帯）にアクセスし、所定フォームに必要事

項を入力し、応募ボタンをクリックしてください。当選者にはメールで通知します。

◆申込締切 3月31日(水)（必着）。

◆申込先 ①往復はがき：〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地（株）北海道日本ハムファイターズ中央区民デー係。

②球団ホームページ（<http://www.fighters.co.jp/kansen/>）、携帯電話からは右のQRコードからアクセスしてください。

◆その他 応募者の個人情報、(株)北海道日本ハムファイターズが適切に管理し「中央区民デー」の返信はがき発送および抽選、アンケート、札幌ドームチケット販売のダイレクトメールによる案内以外には利用しません。

【詳細】ファイターズ中央区民デー係 ☎857-3939



交通事故に遭う危険性は、誰にでもあります。交通安全は、一人ひとりみんなが主役！



子育て掲示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

(詳細) 健康・子ども課子育て支援係
〒060-0063 南3西11 ☎511-6399

【絵本リサイクル】

家庭に眠っている絵本をお譲りいただき、区内の保育所、幼稚園などで活用し、乳幼児期から絵本に親しむ環境づくりを進めます。

◆本の種類 乳幼児向け絵本（汚れや破れないもの）。※図鑑・月刊誌は対象外です。

◆受付場所 健康・子ども課子育て支援係に直接お持ちください（南3西11 中央保健センター2階4番窓口）。

◆受付期間 3月11日(木)～18日(木)の午前8時45分～午後5時15分（土・日は除く）。

区役所へは公共交通機関でお越しください

区役所にお越しの際は、できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。

区役所周辺は駐車禁止となっています。路上での駐車はおやめください。

なお、区役所駐車場をご利用になる方は、交通の妨げとならないよう順番に並んでお待ちください。また、中央保健センター（南3西11 区役所南側）の立体駐車場も利用できます。

(詳細) 総務企画課 ☎231-2400（内線215）

相談コーナーからのお知らせ

区役所1階相談コーナーで行っている家庭生活相談と行政相談については、4月1日から相談日が変更となる予定です。詳細は、広報さっぽろ4月号「区民のページ」に掲載しますので、ご確認ください。

(詳細) 総務企画課 ☎231-2400（内線224）

中央保健センターからのお知らせ (健康guide) ガイド

(申込・詳細) 保健センター健康・子ども課
〒060-0063 南3西11 ☎511-7221

【胃がん・大腸がん検診】

保健センターでは、予約制で胃がん検診（バリウム検査）と大腸がん検診（便潜血検査）を随時行っています。

◆検診日時 毎月第2金曜日の午前8時45分～10時。
（平成23年2月は第2木曜日に実施）。

◆会場 中央保健センター（南3西11）。

◆対象 職場などで検診を受ける機会のない40歳以上の市民の方。年度内1回。

◆受診時に必ず持参するもの 健康保険証など氏名・年齢・住所が確認できるもの。

◆費用 胃がん検診：700円、大腸がん検診：400円。

ただし、次の方は検診料金が免除されます。各証明書類をご持参ください。

- ①70歳以上の方：健康保険証などの年齢が証明できる書類。
- ②65～69歳で長寿医療（後期高齢者医療）制度にご加入の方：被保険者証。
- ③生活保護世帯の方：受給証明書。
- ④市・道民税非課税世帯の方：ア) 市・道民税課税証明書（世帯員全員分が必要・区役所の税の証明窓口で発行）、イ) 国民健康保険の「特定健診受診券（自己負担額が0円と表示されているもの）」、ウ) 介護保険料納入通知書（保険料段階が第1段階・第2段階・第3段階のもの）のいずれか1つ。

◆申込 それぞれの検診日の10日前までに電話で。

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	216 (±0)	0 (-1)	264 (-17)
札幌市	1,268 (-26)	0 (-3)	1,528 (-46)

※平成22年2月21日現在。()は前年比



雪と楽しむ！大倉山

2月7日(日)、大倉山ジャンプ競技場(宮の森1274)で「中央区ウィンタースポーツフェスタ^{イン}大倉山」(同実行委員会主催)が開催され、親子連れなどをはじめ、多くの市民や観光客が雪遊びを楽しみました。

この日会場で一番人気があったのは、普段は入ることのできないランディングバーンを利用した「チューブすべり」。参加者は、滑り降りるスピードやほおに当たる冷たい風を楽しみながら歓声を上げていました。

ほかにもスノーシューやスノースクートなどのウィンタースポーツ体験、宝探しゲームといった雪遊びが用意され、参加者は楽しい冬の日を過ごしました。



▶スピードに乗って



▶スノーシューで探検!



▶スノースクートを体験!

守れ！赤れんが

1月26日の「文化財防火デー」を前に、1月25日(月)、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎・北3西6)で、北海道庁と中央消防署が合同で消防総合訓練を行いました。

この日は、地下1階からの出火を想定し、屈折車、はしご車での救出訓練、放水訓練などが行われました。



▶バルコニーからの救出



▶真剣そのもの

男性も料理に挑戦!

2月5日(金)、中央保健センター(南3西11)で中央区主催の「男性の料理教室～男子厨房^{ちっぴぼっ}に入ろう」が行われ、区内の男性約20人が参加しました。

この日、エプロンと三角きんを身に着けた参加者は、グループで協力しながら、ブリの照り焼き、ハウレンソウのごまあえなど計4品を作り上げました。

冬の震災に備えて

1月18日(月)、円山まちづくりセンター(北1西23)で円山町内会連合会主催の「冬の震災体験」が行われ、地域住民や関係機関の職員など約70人が参加しました。

この日は、屋外でバケツリレーや落雪による雪山からの救助体験を行ったほか、屋内で心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取り扱い方法などについて学びました。

参加者は、厳冬期の災害に備え、真剣に訓練に取り組んでいました。



▶互いに声を掛け合って